

1.  
2.  
3.  
4.

つ主主こ  
みのがこ  
をあい  
くわまの  
やれさお  
みみずも  
(をばき)  
こ勝<sup>か</sup>ひう

こちとれ  
ろうはい  
おるいの  
もまかの  
くでにち  
うなみ主  
れみたは  
いださしゅ

はもれく  
つてぬふ  
の悔<sup>く</sup>日<sup>く</sup>  
りいをを  
おかなそ  
そみげな  
れにきえ  
み乞<sup>こ</sup>あた  
ていゆも

りし→  
まう  
めやなか  
ぐこみわ  
みづだき  
はのは  
とごかて  
わとてた  
(にくをる)  
絶<sup>た</sup>しなこ



こうして、この人たちは永遠の刑罰にはいり、正しい人たちは永遠のいのちに入ります。 マタイ 25:46  
人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。 ヘブル 9:27, 28

5

お くる  
主が負われたる 苦しみをば  
われらにも主が し 知らさざれば  
あがないの主の 愛にわれら  
いともたやすく あ 飽くことならん。

6

くる うえ  
されば苦しみ なが上にも  
くだ  
下さるるとも へりくだりて  
う めぐ つゆ  
みちびき受けよ。 恵みの露  
おうごん あらわ  
黄金のごと 現れいでん。